

サンフランシスコで見逃せない10アイテム

サンフランシスコは47平方マイル(約127平方キロ)ほどのコンパクトなエリアに、沢山の観光スポットやアトラクションが詰まった、魅力あふれる街です。その結果、見たいこと、やりたいことが短い滞在でも十分お楽しみいただくことができます。効率よくサンフランシスコの滞在をお楽しみいただくために、以下にサンフランシスコで見逃すことができない見どころ10項目をご紹介します。



1 2012年に75周年を迎えたゴールデン・ゲート・ブリッジ(Golden Gate Bridge)は全長1.7マイル(約2.7km)、青空に映える「インターナショナル・オレンジ」色、世界中の旅行者を魅了してきた世界で最も有名な橋。今も毎日約12万台の通行があり、通路には歩行者用と自転車用の表示があるので、これに従い、徒歩でも自転車でも横断が可能です。

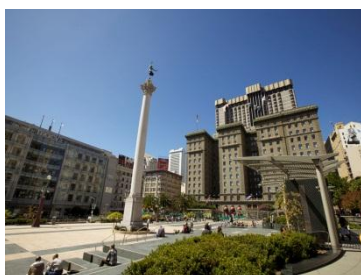
2 ケーブルカー(Cable Cars)はサンフランシスコ市内の交通手段として、19世紀から利用されています。専用線路上を走り、軌道下に埋められたケーブルによって動き、現在はパウエル・ハイド線、パウエル・メイソン線、そしてカリフォルニア線、全3路線が運行しています。すべての路線でサンフランシスコの美しい街並みや名物の急坂を楽しむことができます。



3 サンフランシスコ湾の中心に浮かぶアルカトラズ島(Alcatraz)は、1934年から63年までの29年間、連邦刑務所として使用されたことで有名です。極悪人たちが投獄される全米で最も悪評高い刑務所の内の一つでした。現在は元刑務所の建物はそのまま博物館として利用され、各自で自由に回れるオーディオツアー(日本語あり)を実施しています。訪問には事前予約をお勧めします。

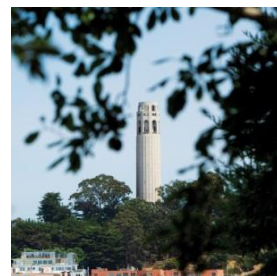
電話(415-981-ROCK(7625))またはホームページ(www.alcatrazcruises.com)で予約可能です。

4 サンフランシスコで最も賑わい、活気のあるエリア、フィッシャーマンズワーフとピア39は、ウォーターフロントのショッピングやエンターテインメント、バラエティ豊かな食事を楽しめるエリアです。また、有名なカニやエビ料理、クラムチャウダーを食べ歩きできるフードスタンドも立ち並んでいます。ピア39の、名物の数百頭のアザラシが気持ちよさそうに寝そべっているシー・ライオン・ドッグ(Sea Lion Dock)も見逃せないスポットの1つです。



5 ユニオン・スクエア(Union Square)はショッピングを楽しみたい人には最適の場所。主要デパートや、デザイナーズ・ブティック、アメリカのカジュアルブランドのショップは、ポスト(Post St.)、サッター(Sutter St.)、ゲーリー(Geary St.)、ストックトン(Stockton St.)、パウエル(Powell St.)沿いに立ち並んでいます。ニューヨークに次ぐ広さを誇るブルーミングデールズ(Bloomingdale's)とノードストローム(Nordstrom)が入店するウェストフィールド・ショッピングセンターも見逃せません。クリスマスの時期のイルミネーションも大変人気です。

6 ノース・ビーチは、ビーチとありますが、砂浜はなく、この街のイタリアン・タウンです。ワシントン・スクエアを中心にコロンバス(Columbus Ave.)とグラント(Grant Ave.)に囲まれたエリアには、ヨーロッパスタイルの通りに面したカフェやレストラン、ショップなどがあります。テレグラフ・ヒルの頂上には、コイトタワーがあり、美しいベイブリッジやゴールデン・ゲート・ブリッジ、そしてサンフランシスコ湾の眺望が眺められます。



7 全米一の規模の、チャイナ・タウンの入り口「ドラゴン・ゲート」はグラント(Grant Ave.)とブッシュ(Bush St.)の角にあります。チャイナ・タウン内には24のブロックがあり、賑やかでエキゾチックなショップやレストラン、食材店、寺院や美術館が立ち並びます。中華料理店で食後に出されるフォーチュン・クッキー(おみくじクッキー)はサンフランシスコのチャイナ・タウンが発祥です。

8 サンフランシスコのグルメは、まさにアトラクションそのものです。シェフはもちろん、新鮮な地産食材や国際色豊かな風味や創造力あふれる色どりが、「全米ベスト・レストラン・シティ」とサンフランシスコが言われる所以です。詳しいレストラン情報は、サンフランシスコ観光局のホームページからご確認いただけます。(http://www.sf-japan.or.jp/do_top/eat/)

9 アート好きの方も存分に楽しめるサンフランシスコ。サンフランシスコには20世紀のモダンアートを展示するサンフランシスコ近代美術館(SFMOMA)や、緑豊かなゴールデンゲートパークに位置し、子供から大人まで楽しめる水族館、プラネタリウム、熱帯雨林を備えたカリフォルニア科学博物館、2009年にオープンしたウォルト・ディズニー・ファミリー・ミュージアム、ファッション系の特別展示企画も多いデ・ヤング・ミュージアムなど、様々なミュージアムが存在します。



10 サンフランシスコのカルチャーシーンを見ずして、サンフランシスコの旅を完結することはできません。この街は国際的な交響楽団やオペラ、バレエ団のホームでもあります。サンフランシスコに数多く存在する美術館やギャラリーが、クラシックやコンテンポラリー・アートに発展に寄与してきました。詳しい公演スケジュールや、チケットの購入方法はそれぞれのホームページにてご確認ください。

サンフランシスコ観光協会/サンフランシスコ国際空港 日本事務所
〒160-0008 東京都新宿区三栄町 26-3 インターナショナルプレイス
Tel: 03-3225-0008 Fax: 03-5363-1118
E-Mail: info@sanfranciscotravel.jp
Web: <http://www.sf-japan.or.jp/>